

発行所／社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会

横浜市中区山下町 2 産業貿易センタービル 4 階
TEL 045-681-6664 FAX 045-641-6078

http://www.nakasha.net
E-mail:info@nakasha.net

中区社会福祉協議会

検索



中区の
ボランティア
大集合!

東日本大震災復興支援 さんりく「がんばっぺし」心プロジェクト
集え、311 人!! ～私たちは 3.11 を忘れない～

「被災地花いっぱい運動」

街頭募金



桜木町駅前にて



イセザキ・モールにて



ありがとうございました! 「被災地花いっぱい運動」街頭募金協力団体

石川打越地区民生委員児童委員協議会／イセザキ・モール 1・2 St／大原法律公務員専門学校横浜校／かぼちゃの会／関内地区社会福祉協議会／寿地区社会福祉協議会／サークル アイ／新本牧地区社会福祉協議会／第4南部地区社会福祉協議会／第1地区中部連合町内会／第1中部地区社会福祉協議会／第1中部地区民生委員児童委員協議会／第1北部地区社会福祉協議会／第3地区社会福祉協議会／第3地区民生委員児童委員協議会／第2地区保健活動推進委員会／第4北部地区社会福祉協議会／チームIKURA／チャレンジ新生／仲尾台中学校生徒会／中区おもちゃのドクターネットワーク／中区更生保護女性会／中区女性団体連絡協議会／中区ともえ会／中区ボランティア連絡会／なか区民クラブ／中区役所／なか4D倶楽部／花咲町2丁目町内会／力の会／PCはまかせ／ひばり会／ベイサイド新山下福寿会／本牧・根岸地区社会福祉協議会／本牧・根岸地区民生委員児童委員協議会／社会福祉法人みはらし／麦田地域ケアプラザ／横浜市社会福祉協議会／横浜市野毛山荘／横浜中華学院／横浜YMCA／よつ葉会／横浜市ボランティアセンター個人登録ボランティア／中区ボランティアセンター個人登録ボランティア
(敬称略・50音順)

さんぽプロジェクト 平成24年度のとりくみ

三陸の特産品を販売して 復興を応援します！

昨年10月のハローよこはまから、区内各地のイベントで三陸の特産品を販売しています。また、応援Tシャツや電車の忘れ物傘を販売して収益を「被災地花いっぱい運動」に活用します。



横濱三塔の日イベント(3/23・大さん橋にて)

被災地の仮設住宅にお花を届けます！ 被災地花いっぱい運動

東日本大震災被災地の仮設住宅等にお花を植えたプランターを贈り、被災地を花でいっぱいにする運動です。

花を育てているのは、大船渡市にある慈愛福祉学園のみなさんです。



みんなでプランターにお花を植えます

平成24年度 東日本大震災復興支援事業協力団体

公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団／イセザキ・モール 1・2 St／岩手県大船渡水産振興センター／大島中学校
コミュニティハウス／大船渡市観光物産協会／大和田商店／釜石振興開発 株式会社／鎌田水産 株式会社／株式会社 鷗の玉子
／碓氷海岸レストハウス／さいとう製菓 株式会社／相模鉄道 株式会社／JAおおふなと／合資会社 シャイン／相鉄企業 株式会社
／第2地区社会福祉協議会 ふれあいサロン／社会福祉法人 大洋会／株式会社 高瀬／有限会社 高田活版／竹之丸地区センター
／なかアート教室／中区女性団体連絡協議会／なか4D倶楽部／西之谷町内会 婦人部／ハローよこはま実行委員会／
株式会社 ホテルニューグランド／ポレポレまつり実行委員会／箕沢地域ケアプラザ／麦田地域支えあい連絡会／横浜港大さん橋
国際客船ターミナル／横浜高速鉄道 株式会社／横濱三塔物語実行委員会／陸前高田地域振興 株式会社 (敬称略・50音順)

区社協だより

平成25年度 横浜市中区社会福祉協議会 事業計画

重要テーマ

- 地域のつながりと住民同士の支え合いの充実強化
- 活動の継続・活性化と次代を見据えた人材育成

7つの重点事業

I.地域の“見守り力”を高めよう

孤立を防ぐため、近隣同士がお互いに関心を払うことや、様々な担い手による身近な見守り活動、さらには見守りのネットワークづくりを進めていこう

II.子どもたちを育て 世代間の繋がりを豊かにしよう

安心して子育てができ、子どもたちが明るく元気に育つ環境づくりを進めよう。地域の文化・催事や高齢者の経験・知恵を伝え、未来を担う次世代を育てよう

III.地域の様々なネットワークを強くしていこう

子育て支援や高齢者・障害者支援、健康づくりなど、様々な取組を進めているボランティアや団体・機関・施設及び行政等のネットワークを充実強化していこう

IV.個性を認め合う 共生社会を目指そう

高齢者や障害児・者、女性、子ども、外国人等それぞれの特性を理解し、それらの視点も生かした、誰もが安心して暮らせるやさしいまちをつくっていこう

V.地域の人材を発掘し、育てていこう

様々な工夫や仕組みづくりをしながら、今必要とする人材を確保していこう。また、将来の地域を担う人材を育て、若い力や発想をとりこんでいこう

VI.中区の人材・育成を活かした取組を進めていこう

住むだけでなく、働く人、学ぶ人、訪れる人、事業者や団体、機関・施設等、豊富な人材・資源を生かしながら、それぞれが力を合わせて取り組もう

VII.今ある活動を大切に続けていこう

地域や行政委嘱委員、ボランティア、活動団体・グループなど、中区の地域福祉保健の推進を支える活動を大切に、これからも活発に続けていこう

平成25年度 一般会計当初予算

	金額(円)
当期収入合計①	57,824,000
当期支出合計②	62,345,000
前期末支払資金残高③	18,987,000
当期末支払資金残高①-②+③	14,466,000

※詳細につきましては、ホームページに掲載します。

善意銀行にご協力ください！

地域福祉事業を推進するために区民のみならず企業・各種団体のみなさまから、額の大小を問わず善意の寄付を年間を通じて募集しています。

例えば… ● バザーや催し物などの収益金の一部を
● 歓送迎会、懇談会やイベント会費の一部を

お問合せ／中区社会福祉協議会 TEL:045-681-6664

ご寄付いただくと…

- ◆ 広報よこはま・なか区版に、ご寄付いただいた方のお名前を掲載させていただきます。
- ◆ ご寄付に対しましては、感謝状の贈呈や、継続してのご寄付・高額のものについては、中区社会福祉大会における社会福祉功労者顕彰の対象とさせていただきます。